

保護者の皆様

国立市立国立第二小学校

校長 小林 理人

引き渡し下校訓練について

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。さて、今年度は下記の通り、引き渡し下校訓練を実施いたします。引き渡し下校は、大きな自然災害や、事件・事故発生等の緊急時に、児童を安全に確実に保護者に引き渡す緊急対応です。児童が在校時に、引き渡し下校が必要な場合の流れについて各学級で指導しましたので、ご家庭でも以下の内容についてご確認くださいようお願い申し上げます。

1 日時

9 月 2 日（木）【想定：震度 6 弱の地震発生による引き渡し】雨天決行

引き渡し開始時刻 [1 4 : 0 0]

2 引き渡し下校訓練の流れについて

- (1) 1 3 時 3 5 分に地震が発生した想定で、保護者の皆様にメール配信をします。
- (2) メール配信後、お子様の引き取りをお願いします。教室で児童の引き渡しを行い、保護者の方と一緒に下校をします。
- (3) お子様の学級前廊下（前方入口）に、密を避け並んでお待ちください。マスク着用を徹底していただき、風邪症状がある場合は来校をお控えください。
- (4) 1 4 時 1 5 分までに引き取りがない児童は体育館に集合し、色別集団下校をします。
- (5) 児童は校門を出る前まで防災頭巾を着用しますので、翌日持たせてください。

3 保護者への連絡と引き渡し方について

- (1) 震度 6 弱以上の地震等の大きな自然災害や、不審者の出没等、重大事件事故発生により、引き渡し下校になる際は保護者の皆様にメール配信をします。
- (2) 引き渡しの合図がありましたら、引き取り児童の名前と引き取り人の名前をはっきり申し出てください。尚、引き取り人は、原則、学校に提出された緊急連絡カードに記載された方に限ります。
- (3) 申し出に従って担任が児童を呼び出し、引き取り人が誰であるかを緊急連絡カード・引き取り人名簿で確認してから引き渡します。これらの手続きは、誘拐等の事故防止のために行います。
- (4) 兄弟姉妹は高学年より引き取ってください。

4 その他

- (1) 電話による学校への連絡は、混乱が予想されますので、ご遠慮ください。
- (2) 自転車や自動車での引き取りは、混乱が予想されますので禁止いたします。
- (3) 大地震発生時等、校舎内が危険な場合は校庭での引き渡しとなります。メール配信時に引き渡し場所をお知らせします。

（裏面に本校地震発生時の対応についてお知らせがあります。ご覧ください。）

地震発生時等の対応について

1 児童が在校時に地震が発生した場合又は発生が予想された場合

震度 3 以下	震度 4 ～ 5 強	震度 6 弱以上
初動体制 ○頭上保護 ⇒ 机の下等への移動 ⇒ 校内放送等の確認 ○負傷者の保護		
○揺れがおさまるのを確認して通常どおりの授業を行う。 ○通常どおり下校する。	○揺れがおさまるのを確認して、状況によって校庭へ避難する。 （一次避難） ○安全確認後、教室に戻り、通常どおりの授業を行う。 ○通常どおり下校する。 ※保護者が帰宅できない児童がいる場合は学校で保護する場合もある。 <u>※上記の非常時の場合は、二小緊急メール及びホームページ上で連絡する。</u>	○揺れがおさまるのを確認して避難する。（一次避難） <u>○人員点呼の上、引き渡しによる下校</u> ※引き取り人が来るまで学校で保護する。 （安全を確認の上、引き渡しまでに時間がかかる場合や天候の状況に応じて引き渡し場所を決める。） ※二小緊急メール及びホームページ上で連絡する。

2 登校前、下校後に震度 6 弱以上の地震が発生または発生が予想された場合

(1) 臨時休校・登校時刻の変更の決定と周知

- 教育委員会と連絡を取り、校長が臨時休校を決定する。
- 管理職は二小緊急メール及びホームページ上で保護者、教職員に臨時休校を知らせる。
- 管理職は関係機関に臨時休校を連絡する。 学童クラブ 登校見守りボランティア 給食センター等

(2) 出勤している職員により、今後の対応について協議、検討、準備を行い家庭等に連絡する。

3 登校時または下校時に震度 6 弱以上の地震が発生又は発生が予想された場合

【基本的には、近い方に行く。】

- (1) 自宅近くにいる場合→安全な場所に一時避難し、地震等がおさまったら急いで自宅に行く。
- (2) 学校近くにいる場合→安全な場所に一時避難し、地震等がおさまったら急いで学校に行く。
- (3) 自宅に誰もいない場合→学校に行く。
- (4) 児童のいる位置が学校または自宅から離れている場合→最寄りの広域避難場所や避難所に行く。